

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 社会福祉法人飯塚市社会福祉協議会筑穂支所児童デイサービス

公表日 2026年 4月 1日

利用児童数 2026年 3月 1日 9人 回収数 70%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7				運動が好きなので十分なスペースだと思います。	保育室にはマットや滑り台がおけるスペースがあり、保育室の他にプレイルームや東棟ホール、おもちゃ図書館など、広々としたスペースが確保されています。体を使って活動するスペースと製作等を行うスペースと確保できています。ぴよぴよの部屋だけでも十分だがプレイルーム、多目的ホールなどの場所でも活動しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	6			1		10人の児童に対し5人のスタッフで支援しています。利用児童定員10人に対して職員5人で十分配置できています。児童と年齢ではなく特性に合わせて職員の配置を行っています。子ども10人に対し、職員5人の配置なので、適切だと思います。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7					マットや机を使って視覚的に静と動とわかりやすいように構造化しています。1日のスケジュールを視覚的に伝達しています。

	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6			1	どの部屋もきれいにされてて十分なくらい広い空間だと思います。	毎日の利用後清掃を行い清潔を保つようにしています。活動する部屋と午睡部屋を分けて使用できます。修繕が必要な場所や故障した箇所はその都度修繕し、子ども達が安全に過ごせるように配慮しています。雨漏りが壁やエアコンにカビがあり不衛生になるときは清掃しています。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7				言葉も少しづつ増えて成長が見れて良かったです。	子どもの特性、発達状況に応じた支援ができるよう支援計画をたてて、支援を行っています。毎日の日課の繰り返しや活動等の中での言葉のやり取り等で発語の数を増やしていきます。成長を感じられてうれしいです。今後も子どもの特性等に応じた支援をしていきたいとします。職員が研修に行きみんなで共有し情報のアップデートをしています。職員だけでなく外部からも定期的に音楽療法の先生などに来ていただいています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7					支援プログラムに合った支援内容をこころがけています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7					児童発達支援計画の作成時は保護者のニーズを聞き取ったうえで現時点でのこどもの状況と分析し、職員会議で考慮し作成しています。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7					児童発達支援計画には必ず「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」の項目が入った支援内容を設定しています。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7					職員で目標を共有しトイレトレーニング・箸の使い方・鉛筆の持ち方なども個別支援しています。

10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7					1ヶ月の活動を職員が交代で決め、知育・運動・音楽などバランスよく決めています。
11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	7					保育所や幼稚園と併用している子どもは地域で他のこどもと交流があり、ぴよぴよのみの子は直接他の子どもと活動する機会は持てないが、月1回地域の図書館の「絵本のよみかかせ」に行き、その際地域のこどもの交流があります。近くの地域の図書館に絵本の読み聞かせを聞きに行っています。
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7					見学の際と利用開始前の担当者会議にて、説明をしています。利用が始まってからも質問があればその都度説明しています。
13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7					児童発達支援計画の初期や更新の際は、児童発達支援計画を示しながら、説明しています。
14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	1				家族向けの研修等のチラシの提供はしているが当事業所での研修会は行われていません。保護者からの相談は連絡帳や送迎時、または電話でお伝えし、研修があれば周知しています。ゆう・もあ等で行われている家族向けの研修会や情報が届き次第情報提供しています。音楽療法の時に情報提供をしています。
15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	7					こどもの状況を毎日記録者が連絡帳に記入したり、送迎の時に直接保護者に伝え、共通理解はできていると思います。なかなか保護者に直接伝えられない時はLINEや電話等で伝え共通理解に心がけています。

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7				月に1度療育相談が設けられています。定期的ではなくても、保護者から相談があれば、その都度連絡帳や送迎時、電話等で助言・相談に応じています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7				月に1度療育相談が設けられています。定期的ではなくても、保護者から相談があれば、担当職員のみでなくいろいろな職員でその都度連絡帳や送迎時、電話等で助言・相談に応じています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	1		1	月に1回音楽療法や療育相談日を設け、保護者が親子で参加したり、保護者同士の交流が図れるようにしています。父母の会は行っていません。保護者が来られた際に兄弟の支援について話をしています。月に1回、親子で参加できる音楽療法を実施し、保護者同士が交流できます。年に1回センターで福祉祭りがあり、子ども同士、兄弟同士が交流できます。保護者会は特にないが、音楽療法の際、保護者同士話をしたり、兄弟姉妹も参加し交流をしています。兄弟の年齢も学校、幼稚園等バラバラなので兄弟同士の交流はなかなか難しいです。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7				家族からの相談や申入れがあれば、相談員や保健師・保育園等が集まったの担当者会議などを迅速に適切にひらいています。利用開始前の担当者会議で説明しています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7				毎日の連絡帳や送迎時やLINE・電話等で意思疎通や情報伝達を行っています。

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	7					毎月「びよびよ便り」を発行し活動概要や行事内容をお知らせしています。年に一回、ホームページで自己評価の結果を発信しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7					全職員個人情報の取扱いには「個人情報保護等に関する誓約書」をもらって留意しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7					各マニュアルを策定し、定期的に訓練を行っています。訓練後は保護者に連絡帳や園だより、写真をラインで周知・説明しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7					定期的にセンター合同で訓練を行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7					毎年事業所で安全計画を作成し、毎月安全の確保の確認を行ったうえで支援を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7					事業所で事故や怪我が発生した場合は、速やかに保護者へ連絡をとり状況経過を説明しています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	7				前よりずいぶん気持ちがおちついて楽しそうです。	毎日楽しんで登園してくれるよう日々工夫していきます。楽しく通ってくれてうれしいです。日々安心して通えるよう支援していきたいです。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	7					親子さんより、子どもがびよびよに行く事を楽しみにしてくれているとの声が聞かれました。引き続き楽しく通えるよう支援していきたいです。
	29	事業所の支援に満足していますか。	7				とても満足してます。皆さんが良くしてくれて本当によかったです。	5人のスタッフと管理者で話し合い、その子に合った支援方法を日々考えて行きます。ありがとうございます。励みになります。皆さんが満足してくれる支援をしています。